

Press Release

(行事・催し物)

件名	救急車の導入について	
実施日	3月17日(水)に納車、4月1日(木)から運用	
タイムスケジュール (詳細に記載願います)	日 時	内 容
	3月17日(水) 13時00分～	納車
	4月1日(木) 8時45分～	運用
	月 日 () 時 分～ 時 分	
	月 日 () 時 分～ 時 分	
場所	美唄市西1条北6丁目1番30号 美唄市消防署	
主(共)催		
開催の趣旨	救急車の導入について	
内 容	救急件数、市外搬送件数の増加及び新型コロナウイルス感染症対策に伴い、救急車を増台いたします。また、救急車の3台運用に伴い、職員を2名増員いたします。	
参加対象	報道機関	
参加人数		
備 考	取材等については、事前に下記までご連絡ください。	
担 当 課	美唄市消防署 救急1課救急係 美唄市消防署 救急2課救急係 電話 66-2226	担当 高野 担当 落合

令和2年度（2020年度）導入

美唄市消防署 救急車 概要

1 名称

特殊救急自動車（美唄市消防署 救急3号車）

2 仕様

トヨタ「ハイメディック」

ガソリンエンジン

排気量 2693cc

車長 5600mm

車幅 1895mm

車高 2490mm

車重 2860kg



3 価格

約37,940千円

4 運用開始日

令和3年 4月 1日

5 特徴

①自動心臓マッサージシステムをはじめ、高度救命処置用資機材である除細動器などを積載しており、救急救命士が医師の指示下で高度な救命処置を行うことができます。

②新たにアクティビーコンという状況に応じて明るさや点滅を変化させることが出来る赤色灯を搭載しました。

この赤色灯は、3つのモードがあります。

- ・ノーマルモード 通常緊急走行時に使用します。明るく点滅し、周囲に存在をアピールします。
- ・ハイパーモード ノーマルモードに比べ、内部のLEDが大きく円を描くように強力に発光するため、交差点進入時などに使用します。

- ・ソフトモード 夜間の住宅地での活動時など、明るさや動きを控えめにしたい時に使用します。

③道内・外で緊急消防援助隊が必要な災害が発生した場合は、要請により現場へ駆けつける救急車両として登録されます。

6 その他

救急車を増隊し、3台体制となりました。また、それに伴い令和3年4月1日より職員を2名増員します。